

令和5年9月6日 開会

令和5年 第3回 東松島市議会定例会

# 議員一般質問通告書

東松島市議会

《 議員一般質問 目次 》

順位	氏名	件名	頁
第1位	齋藤 徹	1 障害児通所サービスの充実を	1
		2 奥松島運動場の設備拡充を	2
		3 異常気象に対応した住民サービスを	3
第2位	五野井 敏夫	1 市所有施設の猛暑対策は万全か	4
		2 健康増進センター（ゆふと）の施設整備は万全か	5
		3 消防団演習について問う	6
第3位	千葉 修一	1 道の駅の進捗状況等について	7
		2 ふるさと納税について	8
		3 道路整備について	9
第4位	小野 幸男	1 市政運営の諸課題を問う	10
第5位	浅野 直美	1 本市のスポーツ振興について	11
		2 学校給食費への支援拡充について	12
		3 学校管理下における危機管理体制について	13
第6位	土井 光正	1 今夏の猛暑から来年に向けての対策を問う	14
		2 行政デジタル化の利点を生かし書かない窓口の導入を	15
		3 危機管理体制について問う	16

順位	氏名	件名	頁
第7位	井出 方明	1 我が市におけるDX推進施策について問う	17
		2 我が市における観光施策について問う	18
		3 学力向上施策について問う	19
第8位	石森 晃寿	1 過疎債を活用し、市道等の改良・改修を急げ	20
		2 デマンドタクシー日曜・祝日の運行を問う	21
第9位	大橋 博之	1 今後の観光戦略について問う	22
第10位	阿部 勝徳	1 豪雨災害対策として排水機能等の強化を	23
第11位	手代木せつ子	1 市内海水浴場の今後について	24
		2 「スポーツ健康都市」宣言後の取組について	25
		3 観光振興対策について	26
第12位	阿部 秀太	1 農業における高温対策について	27
		2 有害鳥獣対策について	28
		3 より高度な住民自治に向けて	29
		4 新型コロナワクチンの健康被害救済制度について	30
第13位	櫻井 政文	1 企業誘致の促進について	31
第14位	長谷川 博	1 国保・子どもの均等割を独自「減免」すべき	32
		2 自衛隊員募集のための「適格者名簿」提供について	33

【質問者数 14人・質問件数 33件】

氏 名	件 名	要 旨
<p>第1位</p> <p>齋藤 徹</p>	<p>1. 障害児通所サービスの充実を</p>	<p>本市では、子育て世帯に対する手厚い政策を展開しており、日々の生活の中で恩恵を実感できることは評価している。</p> <p>一方、障害児通所サービスの分野において周辺の自治体に比較して標準の支給日数に若干の見劣りが見られる。</p> <p>SDGs 未来都市として選定されている本市が、障害児福祉の分野で見劣りがあることは非常に残念であると同時に早期に改善すべきと考え以下について問う。</p> <p>(1) 本市の障害児通所サービス（児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、居宅訪問型児童発達支援）において、標準の支給日数が15日以内であるが、周辺自治体における標準の支給日数との違いをどのように考えているか。</p> <p>(2) 周辺自治体の中では、標準の支給日数が最大で23日までとなっている所もあるが、これは週5日の利用を可能とするものであり、障害児を抱えながら子育てをしている家庭の就労支援にもつながるものであることから、本市においても同水準とするべきと考えるがいかがか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第1位</p> <p>齋藤 徹</p>	<p>2. 奥松島運動場の設備拡充を</p>	<p>去る8月11日に奥松島運動公園においてデフフットサル日本代表候補、デフバスケットボール男女日本代表の合宿に対する歓迎セレモニーが執り行われた。</p> <p>JDFA（日本ろう者サッカー協会）が本市で開催する合宿は通算で10回目となり、本市運動施設に対しての高い評価、市職員をはじめとする受け入れ側の尽力が信頼関係の構築に大きく寄与し、合宿の定着化につながったものと思慮する。</p> <p>しかしながら、多目的運動場には更衣室や本部席等がなく、サポートの充実している日本代表選手ではない一般の利用者にとっては、より不便の感じるものと思慮される。</p> <p>運動施設の市内外の評価を更に高めていくには、設備面での是正が必要と感じるが、本市の見解を問う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第1位</p> <p>齋藤 徹</p>	<p>3. 異常気象に対応した住民サービスを</p>	<p>今夏は真夏日ともいふべき状態で、市の防災無線や公式LINE等で熱中症警戒アラートの注意喚起がなされたが、電気料金の高騰の影響でエアコンの使用を控える、健康や生命を犠牲にした節電が多くのご家庭で行われていると報道されている。</p> <p>今後も起きるであろう猛暑や厳冬等の異常気象、電気や燃油等のエネルギーの高騰に対して、猛暑、厳冬時に空調設備を備えている市民センター等の日中開放をすべきと考えるが、見解を伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第2位</p> <p>五野井敏夫</p>	<p>1. 市所有施設の猛暑対策は万全か</p>	<p>今年の夏の天候は、連日真夏日で猛暑対策が大変である。夜の気温も25度以上で連夜寝苦しい日々が続き多くの方々が悲鳴を上げている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症も2類から5類に変更されたことにより市民の地区活動、地区行事も徐々に以前のように活性化へと戻りつつある。</p> <p>各地区での事業の中心となる公共施設の大部分は市の所有物である。そこで以下の点について伺う。</p> <p>(1) 市所有の集会施設のエアコン等の冷房設備の設置状況はいかに。</p> <p>(2) 各学校、市所有の体育館、武道館等のエアコン等の冷房設備の設置状況はいかに。</p> <p>(3) エアコン等の冷房設備設置の基準などあるのか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第2位</p> <p>五野井敏夫</p>	<p>2. 健康増進センター（ゆふと）の施設整備は万全か</p>	<p>健康増進センター（ゆふと）も建設後16年が経過し、空調関係、水回り、浴槽等に経年劣化と思われる故障が多々発生している。</p> <p>現在は、トレーニング室と待合受付フロアのエアコン稼働停止、男子露天風呂の使用不可、女子浴室のシャワーの故障で利用されている方々に大変不便をおかけし、不快な思いをさせている。</p> <p>冷房機能不全の箇所には、送風設備が簡易的に置かれているが、熱風が循環するだけであまり効果がなく、ジム利用者が減少している。故障箇所の修繕等の対応は、もっと敏速にするべきと思う。よって以下の点について伺う。</p> <p>(1) 施設のメンテナンスは今までどのようにしていたのか。今後予想できる経年劣化箇所等に対する事前対応はどのようにするのか。</p> <p>(2) 現在の故障箇所の対応の状況と進捗状況はいかに。また、いつ完了できるのか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p data-bbox="177 315 276 353">第2位</p> <p data-bbox="209 416 244 696">五 野 井  敏 夫</p>	<p data-bbox="312 315 549 398">3. 消防団演習 について伺う</p>	<p data-bbox="576 315 1422 398">先般、8月20日に、本市の消防団の演習が東松島消防署前の駐車場広場で実施され、臨席した。</p> <p data-bbox="576 398 1422 517">当日は連日の猛暑の最中、隊員の方々は市民の安全、生命と財産を守る崇高な理念のもと操法訓練、隊列訓練と真剣に行っていた。</p> <p data-bbox="576 517 1422 636">また、婦人防火クラブの方々の消火器による消火訓練を実施された。この時の臨席者の中の声と市民の声を聞き、以下の点について問う。</p> <p data-bbox="596 685 1398 768">(1) 毎年8月の暑い時期に消防演習を行うのはなぜか。涼しい時期に変更できないのか。</p> <p data-bbox="596 808 1398 891">(2) 婦人防火クラブの皆様の服装で、割烹前掛け姿は、夏場は不適當で、もっと暑さ対策を考慮すべきでは。</p> <p data-bbox="1011 1061 1374 1099" style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第3位</p> <p>千葉 修一</p>	<p>1. 道の駅の進捗状況等について</p>	<p>令和6年度の開業予定の道の駅は、市民や生産者の方々から期待されている施設である。そのことから現在の状況を伺う。</p> <p>(1) 現在の工事の進捗状況は。</p> <p>(2) 商店等の説明会はいつ頃どのように行うのか。</p> <p>(3) 物販販売計画はどのように考えているのか。</p> <p>(4) コンビニ、テナント募集はいつ頃になるのか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第3位</p> <p>千葉 修一</p>	<p>2. ふるさと納税について</p>	<p>ふるさと納税は、自治体が幅広く収入を確保できることから、近年ではふるさと納税に力を入れている自治体が多く見られる事から以下について伺う。</p> <p>(1) 温暖化により海産物・農産物への返礼品への影響はみられるのか。</p> <p>(2) 前回質問のとき返礼品の種類を増やしたり、新しく開発すると答弁があったがその結果は。</p> <p>(3) 本市のふるさと納税が伸び悩む理由は。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要 旨
<p>第3位</p> <p>千葉修一</p>	<p>3. 道路整備について</p>	<p>人口減少対策に向けた市街化区域拡大につながる赤井川前三番地区や赤井七反谷地の道路整備も必要と思われるが、その考えを伺う。</p> <p>(1) 市道小松・赤井線石巻港インターの西側の整備は考えているか。</p> <p>(2) 市道川前線の交番跡地の前の歩道整備は考えているか。</p> <p>(3) 市道川前三2号線の工事進捗状況は。</p> <p>(4) 市道芳原東西18号線の舗装工事は考えているか。</p> <p>(5) 市道東赤井104号線の第2柳の目踏切の拡幅工事について、JRとの協議は進んでいるのか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第4位</p> <p>小野幸男</p>	<p>1. 市政運営の諸課題を問う</p>	<p>本年度予算においては、果敢に攻める強い姿勢で臨まれ、令和5年度も6ヶ月目の折り返し点に差しかかった。そのうえで課題・問題は尽きないと思料されることから以下の諸課題について伺う。</p> <p>(1) 猛暑元年と言われ、海水浴離れが心配される中、野蒜海水浴場の来年度以降の開催はいかに。</p> <p>(2) 取り扱いが困難なマリンスポーツのジェットスキーの安全な利用に関する等の条例制定にむけての本市の考えは。</p> <p>(3) タイケン学園の今年度の入学者数と過疎債を活用した東松島市移住定住促進施設の利用者数(当初年70人から80人の利用想定で計画され議会で承認した経緯)と自転車通学時等のヘルメット着用率は。</p> <p>(4) 猛暑の中開催された消防団の夏季演習の見直しの考えは。</p> <p>(5) 東京電力福島原発のALPS処理水の海洋放水が始まり今後30年以上に渡り行われる。本市においても、心配される風評被害(すべての農林水産物や期待が大きい道の駅での生産物の販売等への影響)が危惧されるが、今後の対応について。</p> <p>(6) 市政懇談会において、ALPS処理水の風評被害による学校給食への食材導入が危惧される質問があったが、万が一にそのような要望や要求が発生した場合の対応について。</p> <p>(7) 学力向上の取組みで、支援が必要な児童生徒の底上げの取組策と、夏休み5日間の短縮による学力向上の成果について。</p> <p>(8) タブレットドリル活用において、書く事の重要性も必要と思料されるが、両面での学習の取組と東松島ゴール「でめこん」の学力向上へ向けた取組について。</p> <p>(9) 増加傾向にある不登校対策と魅力ある学校づくりの推進策について。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長、教育長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第5位</p> <p>浅野直美</p>	<p>1. 本市のスポーツ振興について</p>	<p>「スポーツ健康都市宣言」を掲げる本市は、誰もがスポーツを楽しめる環境を整備し市民の体力づくりに寄与することが重要である。</p> <p>スポーツを活用した健康まちづくりを推進する自治体が増加傾向にある中で、宣言を掲げる他の自治体とは違った本市独自の取組を推進しスポーツを通して魅力を発信する重要な機会であると捉え、以下について伺う。</p> <p>(1) 鷹来の森運動公園に開設を予定しているスケートボードパークは、青少年の健全育成や交流人口拡大にも寄与し、スポーツ健康都市を具現化するためにふさわしい施設であり、多くの期待が寄せられている。</p> <p>令和4年2月定例会自公・市民の会代表質問で、競技団体の意見を参考により良い施設となるよう進めるとの市長及び担当課の答弁であった。</p> <p>利用者の安全対策等も含め満足度の高い施設が求められるが、現段階での計画について。</p> <p>(2) スケートボードパークの日陰となる屋根のある建物や照り返し防止塗装等、熱中症対策は施されているのか。</p> <p>(3) 親子連れの初心者から幅広く利用可能な汎用性の高い施設であるよう、スケートボードパークの愛称を市民や利用者から公募するのはいかがか。</p> <p>(4) 今年7月16日及び17日に、本市では初となるJFBT公認ビーチテニス大会が野蒜海岸で開催された。宮崎県、石川県等県外からの参加者も多く、100名以上の選手が集まったと伺っている。今後も更に大会誘致に注力すべきと考えるがいかがか。</p> <p>(5) セヶ浜町湊浜緑地公園にて開催されたビーチバレー大会を視察したが、本市の野蒜海岸も競技に適すると考えられる。コートはビーチテニスと併せ整備されていることから、ビーチバレーも競技大会を誘致すべきと考えるがいかがか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第5位</p> <p>浅野直美</p>	<p>2. 学校給食費への支援拡充について</p>	<p>令和5年の第1回定例会の私の一般質問において、学校給食費を無償化し保護者の負担軽減を図るべきであると提言した。市長からは無償化の第一歩として令和5年度に値下げを行い、今後も段階的に値下げ幅を拡充し無償化に繋げたいとの答弁であり、宮城県市長会を通じて国に要望するとのことであった。</p> <p>また、第2回定例会一般質問においては、令和5年度から半額で検討を進めるとの市長答弁であった。子育て世帯への経済的支援策として学校給食費無償化が重要であることから、以下について伺う。</p> <p>(1) 本市では今年度1食あたり小学生で50円、中学生で60円の支援を予算化しており、高騰した賄い材料費を保護者負担として求めることなく、現在は小学生60円、中学生70円を支援し、支援額を拡充していることは評価に値する。</p> <p>しかし、県内では既に10自治体が学校給食費無償化を実施している。市の財政として、おおよそ2億円の財源が必要と考えると容易ではないことは理解できるが、令和6年度においては、少なくとも支援額を大幅に拡充することや、段階的に無償化に繋げていくことを保護者は望むが、市長の考えは。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第5位</p> <p>浅野直美</p>	<p>3. 学校管理下における危機管理体制について</p>	<p>令和5年7月宮城県内の小学校で軽トラックが侵入し児童4人がはねられ、けがをする事件が発生した。</p> <p>8月22日、北海道の小学校で8歳の女子児童が熱中症の疑いで搬送されその後死亡する、大変に痛ましい事故が発生している。</p> <p>安全な場所であると誰もが認識する学校で発生した事件は、保護者や地域の住民にとっても衝撃は大きく、児童生徒にとって学校は安全でなくてはならない場所であると改めて強く思うことから、以下について伺う。</p> <p>(1) 軽トラック侵入事件発生後、本市ではバリケードを設置する等、各校ですぐに対応したことは評価に値する。緊急であったため、各校によって、今有る設備や三角コーン等の備品を使用し対応していた。事故があった栗原市では全ての幼稚園や小中学校でバリケードの設置を予定しているとのことであるが、本市の今後の対応については。</p> <p>(2) 本市ではコミュニティスクールを全小中学校に設置し、地域に開かれた学校活動を展開している。この事件の対応が保護者や地域の方が学校に足を運ぶことへの弊害になることが懸念されるが、最善な対応策等は。</p> <p>(3) 危険な暑さから児童生徒の安全を守るため、今年の夏祭り鼓笛隊パレードの中止や夏休みプール利用の使用制限等、児童生徒の活動に大きな支障をきたしている。</p> <p>今後も地球温暖化が進むと予想されることから、鼓笛隊パレードの出演時間を検討することや、プール使用については朝や夕方時間帯の利用や、「ゆふと」に協力を仰ぐ等、中止や制限ではなく、新たな策を考案すべきと提案するがいかがか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 教育長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第6位</p> <p>土井 光正</p>	<p>1. 今夏の猛暑から来年に向けての対策を問う</p>	<p>今年の夏は、全国的に猛暑が続き本市においても真夏日が7月、8月で30日を超えるこれまでにない暑い夏となった。</p> <p>暑さ指数(WBGT)も31を超え、熱中症警戒アラートも8月に入ってから10回も発令された。地球温暖化の影響で気温が上がる中、猛暑の気圧パターンの発生が記録的な高温をもたらしていると言われている。</p> <p>異常気象がニューノーマル(新常态)になりつつある今、気候変動を前提とした調整が必要と考える。このことから以下の点について伺う。</p> <p>(1) 暑さによる熱中症対策としてエアコンの設置等の整備が必須と考える。低所得世帯(生活保護世帯含む)家庭ではエアコンの整備率が低く、防災無線等の熱中症対策としてのエアコンの利用推進のアナウンスが空しく感じるという。せめて1家庭1台のエアコンの助成を行うべきと考えるがいかがか。</p> <p>(2) 現在、各地区センターでは、1台のエアコンが整備されているが、学供施設では、大規模改修時に整備することによって未整備状態である。大規模改修が現年度や次年度等であればやむを得ないが3年度先以降の改修箇所にはエアコンの設置整備を行うべきと考えるがいかがか。</p> <p>また、大曲小学校が改築のため来年度解体されるが既設エアコンの流用を検討すべきと考えるがいかがか。</p> <p>(3) 今年の夏の学校プール使用は暑さのため開設が出来ない日が多かったと聞き及んでいる。大曲小学校の場合、7月21日から8月10日まで13日間の午前、午後で計26回設定していたが、わずか6回のみ開設だった。来年も同様な暑い日が続くと考えられるがプール施設の利用についてどのように考えているのか。</p> <p style="text-align: right;"><b>【答弁を求める者 市長・教育長】</b></p>

氏名	件名	要旨
<p>第6位</p> <p>土井光正</p>	<p>2. 行政デジタル化の利点を生かし書かない窓口の導入を</p>	<p>「書かない窓口」とは、住民が申請書に記入することなく住民票などの交付が1箇所で行われるワンストップ窓口のことだが、すでに導入されている自治体では、業務時間の削減と利用者からも「手続きが簡単になった」と好評の声が上がっている。</p> <p>事業効果としては市民サービス向上、事務改善による業務量の削減となっており、本市でも早急に導入の検討をすべきと考えられることから、このことについて以下について伺う。</p> <p>(1) 市役所の窓口業務改善の基本的な考え方として、東松島市ワンストップサービス推進計画を作成する考えはあるのか。</p> <p>(2) 市民から、よく「葬儀の後の市役所での手続は実に煩雑だ」と聞く。個々の家族状況によって違いがあるが、どんな人であっても、「家族が亡くなるとこんなにもやる必要があるのか」というぐらい、死亡に関する手続が必要になる。</p> <p>死亡届を初めとして、国民健康保険、国民年金、介護保険、税金関係など多数の課にまたがる。ご家族を亡くされ、喪主となり、精神的にも、体力的にも相当負担が重なる時、せめて市役所での手続だけでも、市民の負担軽減を図るためにワンストップサービスの一環としておくやみコーナーの設置の検討をすべきと考えるがいかがか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第6位</p> <p>土井 光正</p>	<p>3. 危機管理体制について問う</p>	<p>最近のマスコミ報道から本市の危機管理体制について以下の点について問う。</p> <p>(1) 8月19日に登米市で、県が来月から導入を進めるスマートフォン用「避難支援アプリ」の実証試験が行われた。</p> <p>来年2月に女川原発2号機の再稼働を目指している発電所での重大事故発生時に広域避難を行う住民がアプリを使うことで4割ほど所要時間を短縮できたということである。</p> <p>また、アプリには他にも、マイナンバーカードをひも付けることで避難所での受け付けをスムーズにする機能なども搭載する計画と報道されていたが、本市では今後どのように実用化していくのか。</p> <p>(2)夏の甲子園も「全国高校球児の思いを一投一打に込め」で本県の仙台育英高校は昨年につき夢と感動を与えてくれた。この夏”ファインプレー”が光った球児がいた。練習試合の相手校の教員が突然倒れた際、「AED(自動体外式除細動器)を！」との声にすぐさま反応し、猛ダッシュ。約50m離れた校舎からAEDを運び出して届け、心肺蘇生に一役買った。AEDを使った救命処置は、未使用時と比べて4倍にも増加すると言われている。本市でも公共施設にはAEDが設置されているが、設置場所の周知と使用方法は熟知されているのか伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第7位</p> <p>井出方明</p>	<p>1. 我が市におけるDX推進施策について問う</p>	<p>宮城県はDX推進のためマイナンバーカードを利用してデジタル身分証アプリを活用した施策を実施しているが我が市におけるDX推進施策について次の点を問う。</p> <p>(1) 市民に対するマイナンバーカードの普及率はどの位になったか。</p> <p>(2) デジタル身分証アプリ、ポケットサインを活用した避難所等への誘導及び運営施策について。また、UPZ圏から退避する事態における市役所機能運用訓練は適切に行われているのか。</p> <p>(3) UPZ圏内の市町村住民に対して5,000ポイントの地域ポイントが配布されるが、地域ポイントの運用要領及び市民に対する周知方法について。</p> <p>(4) 宮城ピッチコンテスト2024が行われるが、これを活用又は東松島市から起業助成を明言してはどうか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第7位</p> <p>井出方明</p>	<p>2. 我が市における観光施策について問う。</p>	<p>新型コロナも5類となり観光交流人口が戻りつつある中で我が市における観光施策について次の点を問う。</p> <p>(1) 野蒜海水浴場、今年の成果と今後の運営及び活用方法について。</p> <p>(2) 宮戸、松島海岸間における定期航路の進捗状況について。</p> <p>(3) 市長は自衛隊との共存共栄を掲げているが、ブルーインパルスを更に観光資源として活用していく考えはないのか。</p> <p>(4) 先日、のびる夏の祭典2023が行われ、震災後初めて東名運河で灯籠流しが行われた。 この東名運河を浚渫及び松島湾側水門付近の改良により、サップやカヌー初心者練習場として活用するのみならず、この夏に松島湾の水温が32度まで上昇し、今年も海苔や牡蠣養殖への影響が危ぶまれている状況も改善できると考えるが市長の考えは。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第7位</p> <p>井出方明</p>	<p>3. 学力向上施策について問う。</p>	<p>先日行われた令和5年度第1回東松島市総合教育会議を傍聴させて頂いたが、なかなか学力が向上しない原因はどこにあるのか。また今後はどのように改善していくのか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 教育長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第8位</p> <p>石森 晃寿</p>	<p>1. 過疎債を活用し、市道等の改良・改修を急げ</p>	<p>人口減少が著しい旧鳴瀬地区が令和3年度に過疎地域に指定され、市長は過疎地域からの脱却について様々な人口増加対策を講じているが、一朝一夕で解決できるものではない。過疎計画を着実に実行していくことが大切であると思う。そこで、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 市道の総延長、改良整備率、舗装整備率は、どのようになっているか。</p> <p>(2) 旧鳴瀬地域における市道は、幅員が狭隘で、交互通行も円滑にいかない道路が人口の少ない地区に見受けられる。幸い、今の所、大きな交通事故等は発生していないが、交通事故防止及び地区民の利便性向上のため、改良整備する考えはないか。</p> <p>(3) 東日本大震災の影響で道路側溝も不同沈下し、機能を果たしていない箇所もあるので、改修する考えはないか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第8位</p> <p>石 森 晃 寿</p>	<p>2. デマンドタクシー日曜・祝日の運行を問う</p>	<p>鳴瀬地区は、一人暮らしの高齢者等が多い。当然のごとく、買い物や通院等の移動手段は、デマンドタクシーを利用して主に矢本方面に行っている状況であるが、現在は、月曜日から土曜日までの運行となっている。</p> <p>来年秋には、道の駅も完成予定となっており、行って買い物をしたいと夢膨らんでいる高齢者等も多い。</p> <p>また、利便性の向上と経済の活性化及び高齢者等の健康維持を図るため、日曜・祝日も運行する考えはないか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第9位</p> <p>大橋博之</p>	<p>1. 今後の観光戦略について問う</p>	<p>コロナ禍により停滞していた観光分野の復活が期待されているが、今後の本市の観光戦略の再構築が必要と考えるが、以下の点について市長の所見を伺う。</p> <p>(1) ビッグプロジェクトである「道の駅」の観光資源としての位置づけは。</p> <p>(2) 昨年、奥松島公社と観光物産協会が合併して誕生した東松島観光物産公社の役割について</p> <p>(3) 東松島観光物産公社の社長に就任している副市長をサポートする有能な支配人のリクルートは上手くいっているのか。</p> <p>(4) 市内の数多くある観光資源を総合的にプロデュースする役割は誰が担うのか。</p> <p>(5) 旧観光物産協会に会員として加入していた市内の事業所の方々の活動のあり方はどのようになっているのか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第10位</p> <p>阿部勝徳</p>	<p>1. 豪雨災害対策として排水機能等の強化を</p>	<p>近年各地で異常気象による豪雨災害が多発している。中江川上流部においても令和元年の台風19号による大雨や令和4年7月の豪雨などにより、生活道路への冠水、農地への土砂の流入、水路フェンスの損傷、道路法面の洗堀などの大きな被害を受けている。</p> <p>昨今の異常気象等を踏まえ、川の拡幅等、中江川の排水機能を強化を図るべきと思うが、以下について伺う。</p> <p>(1) 昨年の大塩地区市政懇談会においても2つの自治会より中江川上流部の排水機能の強化等について要望があったが、今後の計画、対策について。</p> <p>(2) 懇談会では中江川上流部の冠水対策として、令和元年台風19号で中江川沈砂地に多量に堆積した土砂を令和6年度までに計画的に浚渫することが示され、すでに相当量の土砂が撤去されたことは堆積物の悪臭対策も含め地域住民から感謝の声が寄せられている。今後の定期的浚渫等について。</p> <p>(3) 池ノ内・清水沢37号線、中江川と県道河南鳴瀬線間の地域は排水機能が悪く、豪雨時には床下浸水や車両の冠水被害なども生じている。その対策について。</p> <p>(4) 河川の急激な増水は、林地開発などによる保水機能の低下によることも考えられる。林地開発許可申請においては、土石等の採掘を目的とする場合、跡地は必要に応じ埋め戻しを行い、緑化及び植栽するとされているが、その状況について。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第11位</p> <p>手代木 せつ子</p>	<p>1. 市内海水浴場の今後について</p>	<p>風光明媚な本市には、現在2カ所の海水浴場がある。昔から知られている野蒜海水浴場と入り江になって波も静かな月浜海水浴場である。特に東日本大震災の影響で2010年の夏以来閉鎖していた野蒜海水浴場は、昨年12年ぶりに海開きを行った。今年は今まで経験した事のないような暑さの中、来場者数も多かったことと推測するが、以下について伺う。</p> <p>(1) 今年の野蒜海水浴場と月浜海水浴場の当初見込み人数と実際の入込み人数等、既に検証済みと思われるが、その結果をどのように捉えているのか。</p> <p>(2) 野蒜海水浴場に隣接するビーチスポーツコンテストにおいて、どのような大会が行われたのか。</p> <p>(3) 昨年、本市は「世界の持続可能な観光地 TOP 100 選」にも選ばれた。豊かな自然と観光資源に加え、海水浴場の再開は地域の再生と賑わいの復活を後押しするものと思われるが、今後市内の海水浴場をどのように活用し、また維持していくのか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第11位</p> <p>手代木 せつ子</p>	<p>2. 「スポーツ健康都市」宣言後の取組について</p>	<p>令和2年に東京オリンピックの聖火到着を記念し、「スポーツ健康都市を」宣言してから早くも3年が経過した。5月には、コロナ禍のもとではあったが感染症対策を行い、市内各小中学校において大運動会が開催された。久々に多くの家族の応援をもらい児童生徒たちの生き生きとした姿を見せて頂いた。そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 全ての市民が生涯にわたり、身近にスポーツを楽しむ、愛し、親しみ、交流の輪を広げ、笑顔溢れる健康で元気なまちを目指し「スポーツ健康都市」を宣言してからの成果をどのように捉えているのか。</p> <p>(2) 中学校には中体連がありスポーツが得意な生徒たちの競技を競う機会があるが、小学校においては各学校内でその雄姿を見せるだけである。勉強が若干苦手であるがスポーツは得意であるという児童も多いと思われる。 そこで、「東松島市立小学校オリンピック競技大会」等を開催し、児童たちの逞しく、生きる力を発掘してあげてはどうか。</p> <p>(3) 以前は市内の学校対抗水泳競技大会が実施されていたと記憶しているが、なぜ、その大会は実施されなくなったのか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長、教育長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第11位</p> <p>手代木 せつ子</p>	<p>3. 観光振興対策について</p>	<p>本市には、他に誇れる観光資源がたくさんある。人口減少が大きな問題になっているが、関係人口、交流人口を増やすため、以下について伺う。</p> <p>(1) KHB 東日本放送のふるさと CM 大賞グランプリを過去に2年連続受賞しているが、受賞後の成果についてどのように分析しているのか。</p> <p>(2) 市内の主要な JR 仙石線駅舎内にイラストや絵を用いた見やすい観光マップの掲示が必要ではないか。</p> <p>(3) 震災伝承館内に、被災前の市内沿岸部、復興後の同場所が来場者の方々に一目でわかる、伝わる立体的な模型図を作成し、設置してはどうか。</p> <p>(4) 本市の西の玄関口である野蒜駅舎内における観光 PR の充実を求めるがいかがか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第12位</p> <p>阿部秀太</p>	<p>1. 農業における高温対策について</p>	<p>8月28日現在、真夏日は48日を数え2010年（平成22年）に並んだ。夏野菜には種々の影響がみられ、今後収穫を迎える米、大豆についても品質の低下が心配され、コロナ禍や資材高騰で疲弊する農業経営に悪い材料が重なることが懸念される。</p> <p>かたや、生産する農家においては、日中を避けての朝夕の作業となり、作業は少しずつ遅れ、高温続きによる疲労も蓄積している。来年以降も、温暖化傾向は続くとの見通しから、以下について伺う。</p> <p>(1) 現状をどうとらえているか。また、今後どのような対応を考えているのか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第12位</p> <p>阿部 秀太</p>	<p>2. 有害鳥獣対策について</p>	<p>近年、イノシシやシカの生息域は広がり、本年も新たに被害が発生した地域または新たに個体が目撃された地域がある。次年度以降も同様なことの繰り返しでは、再生産はままならず地域経済の衰退につながるものであることから、以下について伺う。</p> <p>(1) 防除の緊急性は高まっていると思慮するが、市の考えはいかに。</p> <p>(2) 県、市、地域が正しい知識のもとに、それぞれの役割を果たしていく必要があると思慮するが、今後の対応はいかに。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第12位</p> <p>阿部秀太</p>	<p>3. より高度な住民自治に向けて</p>	<p>全国的にどの自治体でも「小さな政治」に移行することを目指す中で、自治運営組織を強化していく必要性が高まっている。そのためには、試行錯誤を繰り返し、運営組織を整え、ボトムアップでの常なる取組が必要と思慮するものであり、以下について伺う。</p> <p>(1) 市民センター単位での、住民自らが作った「地区別戦略」が必要と考えるがいかがか。</p> <p>(2) その戦略を実現する自由度の高い支援メニューと中間支援組織が必要と考えるがいかがか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第12位</p> <p>阿部秀太</p>	<p>4. 新型コロナワクチンの健康被害救済制度について</p>	<p>7月30日の河北新報朝刊で、新型コロナワクチンの健康被害について報じられた。市のホームページには健康被害救済制度に触れていないことから、以下について伺う。</p> <p>(1) 健康被害救済の申請受付、給付は市町村が担うことから、その周知を図ってはいかがか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第13位</p> <p>櫻井 政文</p>	<p>1. 企業誘致の促進について</p>	<p>企業誘致は人口の移入や地域経済の活性化や新たな雇用機会の創出など地域社会に大きなメリットをもたらす。については企業誘致の促進について、どのような施策を考えているのか所見を伺う。</p> <p>(1) さらなる企業誘致に向けての体制づくりと県との連携について</p> <p>(2) 本市の魅力のアピールする情報発信と営業活動の強化について</p> <p>(3) 企業が進出しやすいインフラ・環境整備と産業用地の確保について</p> <p>(4) どのような業種・種類の企業に進出してほしいのか、そのターゲットについて</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第14位</p> <p>長谷川博</p>	<p>1. 国保・子どもの均等割を独自「減免」すべき</p>	<p>この件はこれまで幾度か取り上げてきた。国保均等割の賦課は子育て世帯の負担が大きく子育て支援の方向とは反対である。令和4年12月の質問で、厚労省が7月に出した事務連絡について、党国会議員団が行ったヒアリングを示し、「国の基準を超えて一律の『軽減』は出来ないが『減免』は法律違反とは言えない」とし、自治体独自の判断で減免は出来るという意見を紹介した。現にその時点で、県内7自治体でそれぞれ減免を実施しており、減免可能は証明済みである。</p> <p>また、県内自治体との比較で、本市は国保加入者に占める子どもの割合は高く、一方で、子ども均等割額も高いのが実態である。</p> <p>是非とも「減免」に取り組むべきである。2分の1減免の負担上乗せ分は650万円と見込むが、国保基金4億円余の一部を取り崩せば十分可能と考えるものだが、市長見解は。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

	件 名	要 旨
<p>第14位</p> <p>長谷川博</p>	<p>2. 自衛隊員募集のための「適格者名簿」提供について</p>	<p>この件は令和3年2月議会の一般質問で取り上げた。河北新報の令和5年7月27日付けで「高3生らに突然封書、自衛官募集『まるで赤紙』」のタイトルで報じられた。そこで、伺う。</p> <p>(1) 本市でも18歳、22歳を対象として800名余の個人情報提供を長年行ってきたとしている。個人情報保護の観点からすれば、本人の同意なしの情報提供は行うべきではないと考えるがどうか。また、提供にあたっては少なくとも、住民周知と本人同意が必要ではないのか。</p> <p>(2) 前回もやりとりしたが、「閣議決定した」「総理大臣から特段問題ないという趣意書がある」など、名簿提供の根拠という説明だった。 記事では「自治体として応える義務はない」から、潮目が変わって「情報提供は住民基本台帳法との関係で問題とはならない」と閣議決定し、「(防衛省が) 募集に関し必要となる情報を求めることが出来る」との通知をした。通知後、情報を提供する自治体が加速的に増えたとしている。 一方で、記事の末尾には三重大学准教授が2020年12月の閣議決定を念頭に「住民基本台帳法で国などが自治体に要求できる台帳の『閲覧』を『写しの提供』と解釈していいのか」と疑問視する旨、コメントを寄せている。市長として、こうした状況をどのように捉えるか。</p> <p>(3) 百歩譲って、従来通りに名簿提供を行うのであれば「除外申請制度」をせめて設けるべきである。すでに、県内9自治体で実施している(新聞報道)。その際も、市民に対しては名簿提供の仕組みを説明するとともに、除外申請しやすい(対象は18歳、22歳)工夫も行い、十分な周知徹底を行うべきと考えるがどうか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

